

2020年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 木曾川商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考					
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価				目標①		目標②		
巡回・窓口相談指導事業	小規模零細企業を中心に商工会職員が事業所を訪問し、金融相談・税務相談・労務相談等、経営全般について様々な指導を行うことで経営改善を図り、企業の安定強化に努める。また、創業予定者を始めとした経営全般に係る相談も窓口で対応することで経営の向上に結び付ける。	巡回指導 実企業数 202件 延企業数 692件 窓口相談指導 実企業数 192件 延企業数 525件 創業指導 実企業数 0件 延企業数 0件 非会員巡回指導 実企業数 19件 延企業数 31件 非会員窓口相談指導 実企業数 36件 延企業数 76件 課題解決件数 解決件数 33件 経営革新承認件数 承認件数 0件	小規模事業者	指標 巡回窓口指導延件数 (達成度 138.3%)			指標 課題解決提案件数 (達成度 165.0%)			企業経営について様々な悩みを抱えながら相談する機会が少ない小規模事業者に対して、身近なパートナー機関として、巡回・窓口指導を通じて、各種支援金、補助金サポートの実施支援、専門家派遣、各種施策の普及をした。また、事業者に寄り添い伴走型支援を実施し、経営の安定化を図ることが出来た。		総合評価 A	事業実施側の 自己評価 A	調査結果 事業者への 満足度 A	調査結果 事業者への 必要性 A	満足度 A	補足	目標①	目標②	巡回、窓口指導を全職員体制で、小規模事業者に対してコロナ禍における各種支援策のPRを重点的に行い、小規模事業者への問題、課題を把握し、解決策の提案・支援を行う。
				目標数値 880	実績数値 1217	目標数値 20	実績数値 33	目標達成度 A	現行どおり	現行どおり	実施方法①							実施方法②	現行どおり	
記帳継続指導	商工会の職員が個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結び付ける。	指導対象企業数 77件 指導回数 785日 指導回数 1,404回	小規模事業者	指標 指導対象企業数 (達成度 102.7%)			指標 (達成度 %)			記帳機械化制度を利用する事によって、適正な帳簿の記入の仕方や経理を行い、自社の経営状況が貸借対照表、損益計算書等で把握できるようになり、適正な税務申告をインターネットで電子申告が出来た。		総合評価 A	事業実施側の 自己評価 A	調査結果 事業者への 満足度 A	調査結果 事業者への 必要性 A	満足度 A	補足	目標①	目標②	インターネットによる青色申告控除をPRして、記帳機械化制度の普及を進め、記帳機械化の件数の増加に努める。
				目標数値 75	実績数値 77	目標数値	実績数値	目標達成度 A	現行どおり	現行どおり	実施方法①							実施方法②	現行どおり	
講習会事業	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な金融・税務・経理・情報化等の知識習得や時事的な問題についての啓発を図り、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	集団講習会 補助金セミナー（西尾張支部商工会、尾西信用金庫） 1回 1名 一宮商工会議所共催セミナー 2回 1名 経済講演会（西尾張支部） 1回 1名 経営革新セミナー 1回 13名 個別講習会 税務 14回 193名 経営一般 6回 7名 労働 5回 13名	小規模事業者	指標 集団（参加延人数） (達成度 26.7%)			指標 個別（参加延人数） (達成度 142.0%)			支部管内商工会、商工会議所、金融機関と連携をして、小規模事業者のニーズにあったテーマで講習会を開催し参加者の資質向上に繋がった。		総合評価 A	事業実施側の 自己評価 A	調査結果 事業者への 満足度 A	調査結果 事業者への 必要性 A	満足度 A	補足	目標①	目標②	小規模事業者のニーズにあったテーマで相談会、講習会を開催する。新型コロナウイルス感染症対策で、講習会の会場を密にならないよう開催する為、目標数値を下げる。
				目標数値 60	実績数値 16	目標数値 150	実績数値 213	目標達成度 B	下げる	下げる	実施方法①							実施方法②	現行どおり	
情報化推進事業	インターネットを活用し、施策情報やリアルタイムな経営情報を公開する。また、小規模事業者等の経営力向上やビジネスチャンス拡大に繋がる情報を広報誌に掲載し、企業等の発展に寄与することを目的とする。	ホームページ更新件数 50回 フェイスブック情報更新件数 8回 広報発行部数 3回 2,100部	小規模事業者・一般住民	指標 ホームページ・SNS更新回数 (達成度 241.7%)			指標 広報誌発行部数 (達成度 100.0%)			商工会のホームページ、フェイスブック等の情報を更新し、コロナ対策等の情報の掲載、各種助成金、補助金等の施策がPR出来た。商工会活動を周知、PRする為に、商工会報を発行した。		総合評価 A	事業実施側の 自己評価 A	調査結果 事業者への 満足度 A	調査結果 事業者への 必要性 A	満足度 A	補足	目標①	目標②	商工会のホームページ、フェイスブックを活用して、各種施策・補助金・助成金等の情報をリアルタイムに周知・PRする。
				目標数値 24	実績数値 58	目標数値 2100	実績数値 2100	目標達成度 A	現行どおり	現行どおり	実施方法①							実施方法②	現行どおり	
木曾川町一豊まつり	当地ご生誕の山内一豊公と、その妻千代様を顕彰し、「家庭」「家族」「人との交わり」を再認識することにより、一宮市木曾川町の地域の総合的な振興を図ることを目的とする。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、木曾川町一豊まつり中止	小規模事業者・一般住民	指標 来場者数（パレードご観覧者等含む） (達成度 %)			指標 (達成度 %)			新型コロナウイルス感染症拡大により、木曾川町一豊まつり中止の為、得られた効果なし		総合評価 -	事業実施側の 自己評価 -	調査結果 事業者への 満足度 -	調査結果 事業者への 必要性 A	満足度 -	補足 新型コロナウイルス感染症による中止のため評価なし	目標①	目標②	行政、ボランティア、参加者、地域の総合スーパーと一豊まつりを連携し、地域活性化を図る。
				目標数値 10000	実績数値 -	目標数値	実績数値	目標達成度 -	現行どおり	現行どおり	実施方法①							実施方法②	現行どおり	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

2020年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 木曾川商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												今後の展開・改善点等	備考		
				目標①		目標②		得られた効果						ABCD評価					
				指標	実績数値	指標	実績数値	総合評価	実施評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	必要性			目標①	目標②
木曾川町商工まつり	実行委員会構成団体を中心となって地場産業である繊維産業や地域特産品の展示・即売・披露を行うことで、木曾川町の商工業を広く町内外に宣伝・紹介し、地域産業の振興と発展に貢献することを目的とする。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、木曾川町商工まつり中止	小規模事業者・一般住民	指標	来場者数 (達成度 %)	指標	(達成度 %)	新型コロナウイルス感染症拡大により、木曾川町商工まつり中止の為、得られた効果なし	総合評価	－	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	会員及び組合、行政機関と連携をし、地域活性化を図る。		
				目標数値	3000	実績数値	－				－	－	－	－	実施方法①	実施方法②			
青年部	青年部員間の交流や自己研鑽で経営改善を図るとともに、バイタリティと行動力に溢れるフットワークで地域と関わり、地域に根ざした事業を通じて地域社会の発展に寄与することを目的とする。	青年部通常総会 4人 常任委員会 0回 0人中 木曾川町一豊まつり 0人中 木曾川町商工まつり 0人中 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため)	小規模事業者	指標	事業参加延人数 (達成度 36.4 %)	指標	(達成度 %)	新型コロナウイルス感染症拡大により一部事業が中止になったが、青年部通常総会を画面議決で開催することが出来た。	総合評価	B	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	一豊まつり、商工まつりへの参加の呼びかけ、他商工会との交流会等を実施し青年部員の新規確保を目指す。		
				目標数値	11	実績数値	4				B	B	B	新型コロナウイルス感染症により一部事業中止	実施方法①	実施方法②			
女性部	商工業に携わる女性として経営知識と教養を深めることで商工会の事業を積極的に推進し、地域商工業の総合的な改善発達を図る。さらに、地域社会の福祉の増進にも寄与する。	女性部通常総会 20人 女性部通常委員会 5回 30人 習い事教室 9回 60人 部員研修交流会 0回 0名 一豊まつり 0人中 商工まつり 0人中 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため)	小規模事業者	指標	事業回数 (達成度 46.9 %)	指標	事業参加延人数 (達成度 45.8 %)	新型コロナウイルス感染症拡大により一部事業が中止になったが、習い事教室では、部員以外でも参加対象にすることで新たな交流、出会いができて、女性部活動を通じて女性部員間の交流が出来た。	総合評価	B	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	女性部員の減少により参加人数が減ってきているため、新規部員の加入を強化し、参加人数の増加を図り、交流を深めていく。		
				目標数値	32	実績数値	15				B	B	B	新型コロナウイルス感染症により一部事業中止	実施方法①	実施方法②			
一豊&千代笑店街	当地区及び近隣に立地する大型店出店の影響で、小規模商店は不況感から脱却したとは言えず一段と疲弊しているため、小規模商店等の集客向上に繋がる販売促進活動を行う。	令和2年度 一豊&千代笑店街 12月10日(木)～12月31日(木) 参加店 29店	小規模事業者	指標	参加店数 (達成度 72.5 %)	指標	(達成度 %)	笑店街の参加店をまわるスタンプラリーを実施し、新規顧客の獲得、知名度向上、新規顧客の獲得、売上向上に繋がった。	総合評価	B	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	販促促進に繋がるように手法を変えて実施し、新規顧客獲得、知名度、認知度向上、売上向上に繋げる。		
				目標数値	40	実績数値	29				B	B	A		実施方法①	実施方法②			
会員交流福利厚生集い	小規模企業の経営・雇用の継続的な安定を図るために、会員事業者や従業員の福利厚生事業の実施等、異業種交流の場として提供し、さらに企業の健全な育成に資することを目的とする。	新型コロナウイルス感染防止のため、第9回会員親睦ボウリング大会、第30回木曾川商工会親睦ゴルフ大会中止	小規模事業者	指標	参加店数 (達成度 %)	指標	(達成度 %)	新型コロナウイルス感染症拡大により、ボウリング大会、ゴルフ大会中止の為、得られた効果なし	総合評価	－	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	会員及び従業員の福利厚生の一環として、ボウリング大会・ゴルフ大会を開催し、会員同士の情報交換、親睦等が深められるようにする。		
				目標数値	70	実績数値	－				－	－	－	新型コロナウイルス感染症による中止のため評価なし	実施方法①	実施方法②			
福利厚生事業（インフルエンザ補助）	会員事業所の経営・雇用の安定化を図るために、会員企業、従業員の健康診断事業を実施し、企業の健全な育成に資することを目的とする。	インフルエンザ予防接種助成 10月1日(木)～1月31日(日) 参加人数 87人	小規模事業者	指標	参加人数 (達成度 43.5 %)	指標	(達成度 %)	事業所間でのインフルエンザの感染を予防し、健康管理に資する事を目的に、予防接種の補助を実施し、職場内での感染、重症化の防止に繋がった。	総合評価	B	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	インフルエンザの予防接種の助成を実施し、職場内、家族内の感染予防に繋げる。		
				目標数値	200	実績数値	87				B	B	A		実施方法①	実施方法②			
労働保険	小規模事業所からの委託を受けて事業主・代表者に代わり、労働保険料の申告納付その他の労働保険に関する各種の届出等の事務手続を行うことにより、小規模事業主の事務処理の負担軽減と労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。	委託事業所数 37企業	小規模事業者	指標	住宅事業所数 (達成度 82.2 %)	指標	(達成度 %)	年度更新事務や日常の諸手続等を代行することで、事業主の労働保険における事務量の軽減が出来、事業に専念してもらいう手助けが出来た。	総合評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	労働保険、雇用保険の未加入事業所の把握に努め、加入事業所の事務処理軽減になるように、労働保険制度をPRし、委託事業所の増加に努めていく。		
				目標数値	45	実績数値	37				A	A	A		実施方法①	実施方法②			

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。